



第114回

南陽の菊まつり

第114回南陽の菊まつりが10月9日(金)から11月8日(日)まで開催されます。菊まつり期間中はイベントを多数予定しています。詳しくは市報10月1日号と一緒に配布されたリーフレットまたは公式ホームページをご覧ください▶



宮内会場

(熊野大社周辺)

10/9(金)~19(月)

- ✿ 菊人形とフラワーアートのコラボレーション
- ✿ フラワーアート展示

花公園会場

(中央花公園)

10/20(火)~11/8(日)

- ✿ 菊人形「NHK大河ドラマ 豊臣兄弟!」
- ✿ 菊花展および南陽市菊花大会(菊花品評会)



菊まつり鑑賞のポイント

今年も宮内会場ではフラワーアート作品と菊人形、花公園会場では菊花展と菊人形が、秋の南陽市を華やかに彩ります。ぜひ会場にお越しください。

大菊三本立て

大菊三本立ての3花は、奥、手前左、手前右の順番に「天」、「地」、「人」と呼ばれます。3花が同じ大きさで咲いているか、その高低差が美しく、花全体の調和がとれているかが評価のポイントです。

大菊厚物は、花芯に向かって高く盛られ咲いているものが美しいとされ、大菊細物は、花芯がしっかり巻かれ、花弁が流れるように咲いているものが美しいとされています。



大菊厚物



大菊細物

玉菊花壇

約500鉢の玉菊を隙間なく並べた花壇で、記念撮影スポットです。色とりどりに咲きそろった玉菊の鮮やかさをお楽しみください。



フラワーアート

熊野大社の境内と参道を舞台に菊の生花を使ったフラワーアートを装飾します。全国で活躍するデザイナーのフラワーアートをご堪能ください。



菊人形

今回は「NHK大河ドラマ 豊臣兄弟!」をイメージしたものの情景を南陽の菊人形師が伝統の技で表現します。菊人形は生きた菊の株を人形に取り付けており、展示期間中に菊の花を交換する“着せ替え”が行われます。着せ替えの前後で表情を変える菊をお楽しみください。

